

「令和2年度再エネ電力と電気自動車や燃料電池自動車等を活用したゼロカーボンライフ・ワークスタイル先行導入モデル事業」について展示会に出展しましたのでその様子をご紹介します。



展示会の概要

出展概要

ゼロ・カーボンドライブ（以下、ゼロドラ）やエコドライブ推進事業で得られたEV利用者の知見を広めるため、2025年12月10日～12日の日程で開催されたエコプロダクツ展2025において、環境情報コーナーの一角にパネル展示を行いました。



エコプロ開催概要

- ・日程：2025年12月10日（水）～12日（金）
- ・会場：東京ビッグサイト
- ・来場者数：59,873人（SDGs Week EXPO全体）

↑ 当日の様子



紹介したコンテンツ

ゼロドラの推進に関する取組

EVと再エネを組み合わせ、走行時のCO₂排出がゼロとなるゼロドラについて紹介しました。

具体的には、ゼロドラの概要、ゼロドラ施策における再エネの条件を満たす再エネ100%電力メニューの登録状況、EV利用者から頂いた声を紹介しました。

来場者からはエネマネ※を含めたEV導入に対する関心の声を頂くと同時に、EVやV2Hシステム導入に対する今後の支援方針に関するご質問を頂きました。

※エネルギーマネジメントの略称。エネルギー使用を最適化するものであり、日中に太陽光発電の余剰電力をEVに充電し、夜間に家庭へ放電する等の運用が可能となります。



消費者

時間帯別に電気使用量がグラフになっているのでV2H利用の効果が視覚的に分かりやすかった。

EVやV2Hの促進に対し、今後新しい施策を考えてほしい。



事業者



消費者

FCVの購入を検討している。今後も政府から水素燃料への後押しがあるのか注視したい。

↑ ゼロドラの推進に寄せられた声

エコドライブの推進に関する取組

エコドライブについては、エコドライブ推進で構築したポイント付与スキームや同実証に参加した皆様から頂いた声について紹介しました。

来場いただいた自治体の方からは、ポイント制度を含め、地方自治体が実施する支援施策に活用できるような国の制度が充実することが望まれました。

※ポイント付与スキームの事業者向けパンフレットは[こちら](#)。



自治体

ポイント制度の施策を含め、地方でも活用できる国の支援スキームがあると良いと思う。

インセンティブがあることでエコドライブ実施の動機になると思う。



消費者

↑ エコドライブの推進に寄せられた声